

鍵山珠里さん

KAGIYAMA AKARI

株式会社タダノ
LE開発第二部
高所・特機開発ユニット



世界へ羽ばたくものづくり スケール大きく社会に役立ちたい



▶ 技術者として成長を感じる3年目

タダノの製品には様々な種類があり、私は「高所作業車」と、「特機」と呼ばれる特殊な用途に使う機械の設計を担当しています。新製品開発や既存製品改良の企画・設計から製造まで一連の工程に関わります。初めて一人で一から図面を描いたのは入社2年目、新製品用の部品でした。剛性確認試験でNGが出てしまいましたが、周囲の協力を得て改良し、何とか基準をクリアすることができました。海外向けプロジェクトに関わっている3年目の今は、業務の幅も広がって成長した実感があります。

▶ 就職活動で出会ったものづくりの道へ

小学校の自由研究をきっかけに化学に興味を持ち、中高生の頃は「白衣を着た研究者」に憧れていました。大学では化学・バイオ工学を専攻していたので、今の仕事はいわば畑違いですね。でも就職活動中に「日本一小さい県から世界ナンバーワンを目指す」当社のものづくりに出会い、あまりのスケールの大きさにすっかり魅了されたんです。高所作業車を選んだのは、当社の製品で唯一「高所へ人を連れていくことができる」ユニークな車だからです。自分がつくったものが世の中に役立っているというやりがいが、何よりの原動力です。

▶ 女性目線でより良い製品を!

私は部署で唯一の女性技術者です。女性目線の新しいアイデアを提案して、より良い製品を開発していきたいと考えています。意見をきちんと拾ってくれる社風で、事務所の設備改善を提案して採用されたこともあります。声を上げることが大切だということは社会人になって気付いたことです。後輩たちの目標になれるよう、スキルも視点もしっかり磨いていきたいと思います。

Profile

愛媛県生まれ。静岡大学工学部で学んだのち2021年にタダノに入社。工場実習や開発研修で業務を学びクレーン・高所作業車などの免許を取得して、入社半年で現在の部署へ。OJTや社内講習で実務を学び、3年目を迎えて研鑽を重ねる日々。

▶ 昔の趣味が再燃中

社会人になってからテニスを始めました。また母の影響で、編み物を最近再開して、完全にハマってしまいました。



中高生へのメッセージ

私は「新しい分野にチャレンジしたい!」という思いから、技術者の道に飛び込みました。社員約1500人のうち、女性技術者は2%とまだまだ少ないですが、やりがいがたくさんある仕事です!みなさんも私と一緒に働いてみませんか。ぜひ理系の道に進むことを考えてみて下さい。